



令和元年5月30日発行
日野市教育広報
第127号
〒191-8686 東京都日野市神明1-12-1 TEL.042-585-1111(代)

発行 日野市教育委員会(編集 教育部学校課)

教育目標

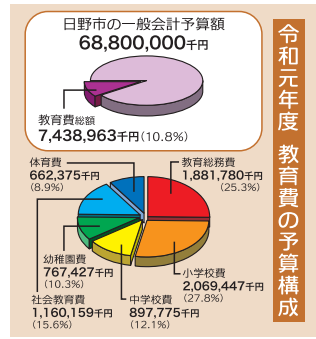
ひ ら こ う 世 界 へ
の び よ う と も に
つ く ろ う 夢 を
こ え よ う 自 分 を

紙面から

令和元年度教育予算、コラム	1
中学校の窓	2
新しい校長先生の紹介 他	3
ファミリーミュージカル 他	4

1. 未来に向けた創造力プロジェクト
日野の8校の中学生が気仙沼を訪問し、気仙沼の11校の中学生とともに未来に向けて自分たちができることを話し合い、新しい活動へとつなげて、未来に向けた創造力を育んでいく。
2. 特別活動の充実と子供たちによる主体的で創造的な活動
児童会活動・生徒会活動、学級活動、学校行事等の充実を通して子供たちによる主体的で創造的な活動を展開する。
3. 9年間の学びの連続性・継続性の推進
地域を核とした9年間の学びの連続性・系統性について、小・小連携、小・中連携の視点を基に、地域に開かれたカリキュラムの作成、教育実践を推進する。
4. 一人ひとりの確かな学力・生きる力育成事業
5. 幼・保・小・中・高連携教育の推進
地域を核とした、校種を越えた教員の交流や接続を意識した指導の充実を図る。
6. 特別支援学級移設経費
豊田小学校の大規模化に伴い、通常の学級の教室等が不足し、校舎増改築が計画されたことにより、豊田小学校の言語障害・難聴通級指導学級「せせらぎ学級」の移設が必要となった。教室確保が可能な南平小学校への移設が適当と考えられ、令和元年度に南平小学校の施設修繕を実施する。
7. 第5次日野市特別支援教育

令和元年度教育委員会
主要事業について



令和元年度の市の一般会計予算は688億円です。このうち教育費は、10・8%の約74億3896万3千円です。
令和元年度 教育費の予算構成

令和元年度教育予算

推進計画策定
令和2年度から令和4年度の3年間を計画期間とする、第5次日野市特別支援教育推進計画を令和元年度に策定する。
8. ひのスタンダードの研究と実践・授業のUD化)事業
各学級において、全ての子供が参加しわかる授業を目指し、特別支援教育の視点を活用した学級環境や指導方法などを研究し、誰もが分かりやすい授業を実施して、その共有化を図る。
9. スクールソーシャルワーカー配置事業
社会福祉等の専門的な知識及び技術を活用し、児童・生徒が抱える様々な生活指導上の課題に対応するため、スクールソーシャルワーカーをエールに配置し、学校等に派遣して支援を行う。
10. 個の状況にあわせた不登校児童・生徒への支援
学校にもわかれ教室にも通えない等の児童・生徒に対して、個別の状況に合わせて様々なアプローチを試み、支援員が寄り添い学習支援を行う。
11. 学校図書館の充実(学校図書館司書配置)
中学校1校、小学校2校に学校図書館司書を配置し、魅力ある日野市型の学校図書館の充実を図る。
12. 英語教育の充実
小学校第3・4学年での年間35時間、第5・6学年での年間70時間の外国語活動を通して小学校段階からの英語教育の充実を図る。
13. 道徳教育の充実
「特別の教科」道徳が全面实施されることに伴い、考える道徳、議論する道徳」の推進、学校の教育活動全体を通して道徳教育の推進を図る。
14. 理科教育の充実
理科の面白さを実感し、問題解決能力や科学的な見方、考え方を養う。
15. 人権教育の充実
自分の大切さとともに、他の人の大切さを認めることができる子供を育成する。
16. がん教育の充実
「健康と命の大切さを育む」ことを大切にしながらがん教育の充実を図る。
17. 情報モラル教育の推進
情報モラル教育を充実させ、



携帯電話、スマートフォンの使用に対する家庭でのルールづくりをめざす。
18. いじめ防止総合対策の推進
19. 体を動かす楽しさ・心地よさを向上プロジェクトの推進
体を動かすことの楽しさ・心地よさを心身ともに実感し、運動世界へ誘い、生涯スポーツの基盤づくりを行う。
20. 2020東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた体力・運動能力向上への取組
全幼稚園・小学校・中学校でオリンピック・パラリンピック教育を推進する。
21. 児童・生徒の芸術文化体験
児童・生徒が様々な芸術・文化を体験したり自ら工夫・創造・表現したりすることを通して、芸術文化に親しみ、表現する喜びを育む。
22. 食育の充実
子供たちが食に関する正しい知識と望ましい食習慣を身に付けられるよう、指導の充実を図る。
23. 学校における食物アレルギー疾患対応の充実
24. 小学校プログラミング学習導入
「小学校プログラミング学習」の導入に向けて、都研究指定校になっている日野第四小学校をはじめとするプログラミング学習の研究を積極的に展開していく。
25. 日野市子どもの貧困対策に関する基本方針に基づく取り組み
「日野市子どもの貧困対策に関する基本方針」に基づき行政と地域が一体となり子供の貧困対策を推進する。
26. 高校生奨学金事業
27. 就学援助事業
経済的理由により学校への支払が困難な市内に居住する小・中学生の保護者に対して、学校で必要な費用の一部を補助する。
28. 子供の安全・安心対策事業の実施
地域ぐるみで子育てに取り組む、子供たちが地域に見守られながら安心していきいきと成長できる環境を整える。
29. 家庭訪問の実施
学校だけでなく地域や家庭も



含めた子供たちの姿、背景、環境を理解し、教育活動の充実を図る。
30. 教員指導力向上事業
若手教員育成研修や教育センター所員、教育指導員による授業観察・指導・支援の実施。
31. 校舎増改築事業(豊田小)
老朽化が著しい東校舎(平屋)を増改築し、必要教室等を収容できる施設を整備する。
令和元年度、東校舎の改築および既存校舎等の大規模改造工事の実施設計を行う。
32. 学校改良事業(トイレ改修工事)
学校施設の老朽化に伴い、臭いや詰りなど、特に問題を抱えているトイレを全面改修(内装・配管・器具等の更新)し、明るく安全で衛生的な施設環境として整備する。
33. 学校事務共同実施拠点校整備事業
34. 教育センター施設整備事業
安全安心の観点や学習環境の確保、施設設備の長寿命化を視野に入れ必要な施設修繕を計画的に行っていく。
35. 学校給食調理業務の民間委託の推進
令和2年度からの南平小学校の学校給食調理業務の民間委託に向けて、施設改修等の準備を進める。
36. 第五幼稚園と第四幼稚園の統合
第五幼稚園と第四幼稚園の統合に向けて準備を進める。
37. 豊田小学校の通学区区域の変更
豊田小学校の通学区区域では子供人口の増加に伴い、学校の規模化が懸念されているため、通学区区域の変更を行い、学校の規模化を抑制する。
令和2年度からの通学区区域の変更に向けて準備を進める。
2. 生涯学習関係
1. 地域の力による学校・子供たちへの支援事業
・学校支援ボランティア推進協議会事業の充実
・放課後の学習支援事業の拡大
・土曜日等の教育支援事業の充実と拡大に向けての取り組み
2. 日野市立八ヶ岳高原大成荘の利用促進事業



「米づくり」収穫の手伝い

八ヶ岳高原と大成荘の魅力を伝える取り組みにより、市内外の利用者を増やす。
3. 「桑ハウス」保存活用事業
修復工事中の「桑ハウス」について、国登録有形文化財としての価値を周知すると共に、関係団体等と連携し、修復後の活用と運営方法について具体化する。
4. 第4次子ども読書活動推進計画策定事業
・第3次計画の取り組みを検証し、家庭・地域・学校・子供関係機関・図書館等が連携して子供たちを取り巻く読書環境を整えるための、次の5年間の計画を策定する。
・子供たちが本と出会う時には、そこに本があるだけではなく、何かのきっかけがある。子供の成長段階に合わせて、そのきっかけをつくる具体的な取り組みを検討する。
・特別な支援が必要な子供たちにも、読書が力となるような取り組みを検討する。
5. 中央図書館リニューアル事業(耐震補強)
・昭和48年に竣工した中央図書館の長寿命化を図るため、令和元年度は、耐震補強工事として、外付けアウトフレイムによる補強等や1階トイレの改修工事を行う。
6. 第2次公民館基本構想・基本計画の策定
第2次公民館基本構想・基本計画の策定にあたり、市民委員を加えた第2次公民館基本構想・基本計画策定委員会を立ち上げ、計画づくりを進めていく。
日野市の公民館が担う役割や公民館運営など、未来に向けての公民館の在り方を指針としてまとめる計画を策定する。
7. 特別展「豊田のむかし」開催事業経費
・豊田村旧名主家に残された貴重な古文書などの歴史資料(豊臣秀吉の検地帳や明治期のビール製造資料など)を、特別展を開催し、広く市民へ公開して豊田地区の「まちづくり」や「まち歩き」への活用を図っていく。あわせて講座や見



昭和12年改築した豊田駅

学会などの関連事業を実施する。
8. 異聖歌移動展示用パネル及び資料調査報告書作成事業経費
・後半生を市内で過ごした「たきびの詩人・異聖歌」を、広く市民に周知するために、その足跡を調査研究し、調査報告書を刊行する。
・異聖歌の移動用パネルを作成し、小・中学校(旭が丘小学校、日野第六小学校、日野第四中学校)を中心に「への移動展示」を行い、子供たちへ日野の誇る「たきびの詩人・異聖歌」を啓発する。
・今までの成果を基に、令和2年度に特別展「異聖歌と地域の文人たち」を開催する。
日野市教育委員会は市民の皆様から広く意見をいただき、第3次日野市学校教育基本構想「日野市 未来に向けた学びと育ちの基本構想」を策定しました。第3次日野市学校教育基本構想では、「すべてのいのちがよいくびあふれる未来をつくるべく力を子供たち自ら育んで参ります」。
具体的には、「一律一斉の学びから自分に合った多様な学びと学び方へ」、「自分たちで考え語り合いながら生み出す 学び合いと活動へ」、そして「わくわくが広がっていく環境のデザインへ」と子供たちの学びと育ちの場を変えていきます。
この基本構想の実施に当たっては学校、家庭、地域の皆様に子供たちの学びと育ちを支えていただくとともに、子供たちと対話をしながら、できることからゆっくりと進めていくことが大切であると考へます。
子供たちがふるさと「ひの」での学びや活動を土台として、世界へと飛び出していくよう、子供たちの学びを支えていきたいと思ひます。



日野市教育委員会
谷川 拓也





日野第二中学校
校長 石川 晴一

**地域から学び
生徒を育てる日野二中**

今年も、日野市の「日野二中プロジェクト事業」を受け、①学力向上の推進②総合的な学習の時間の充実③部活動の推進を柱として生徒一人一人の発想を大切に、持っている可能性を更に伸ばす指導を心がけ、生徒にとって喜びが体感できる教育と豊かな人間性の育成を目指していきます。

また、社会人講話・調査活動や職場体験等の「総合的な学習の時間」を活用した学習では、地域の方々から様々な事を学び、地域と共に充実した教育活動を目指します。

HP <http://www.j-hino2.hino-ky.ed.jp/>



日野第一中学校
統括校長 高橋 清吾

**生徒が輝く
わくわくした学校を目指して**

一生涯の合言葉は「中魂の継承」です。生徒自らが高い理想に向けてあるべき姿を示したものです。その姿は太陽に向かって咲く校章のヒマワリのように生徒自らが理想に向かって光輝くいのちの存在となることを示しています。その願いに応えるべく、部活動の充実を図り、生徒たちがお互いに対話をしながら活発に参加する魅力ある授業で思考力・判断力・表現力・コミュニケーション力を育てます。また挨拶、時間を守る等規律ある学校生活を基盤とした落ち着いた授業と地域・保護者の皆様とともに協力しながら、ボランティア活動を通して地域に一生涯の活躍の場を広げ、ふるさと日野を愛する心とこれからの社会で活躍する力を培う教育を推進してまいります。

HP <http://www.j-hino1.hino-ky.ed.jp/>

中学校の窓

「HPも、開いてみてください」

日野市の各小中学校では、特色ある学校づくりを目指し、様々な取り組みを行っています。

今号では、中学校の様子を紹介します。

紹介する内容は、各校のHPや学校便りの入口です。詳しくは、各校のHPをご覧ください。

(学校課)

中学校の紹介



日野第四中学校
校長 中村 宏

**わくわくするような学びを
地域とともにつくる**

四中では入学前の「新四中生交流会」で新しい仲間や先輩と出会い、入学後はオヤジの会のサマーフエスティバルで共に楽しみ、2年生の秋には地域の各種事業所で職場体験学習を行い、また、旭が丘中央公園のたきび祭でボランティア活動や演奏をするという様に、一年を通して地域の大人と関わって力を発揮できる学びの伝統があります。こうした「わくわく体験」を通して、四中生は誰とでもすぐに打ち解けるコミュニケーション能力、より良いアイデアを出す想像力、話し合いを充実させる対話力、素晴らしいプレゼンテーションを行うことができる発信力など、様々な能力を伸ばしています。

HP <http://www.j-hino4.hino-ky.ed.jp/>



日野第三中学校
校長 宮原 延郎

**英語と笑顔が
あふれる三中に**

三中では、昨年度から、英語教育に力を入れ、英語が大好きな生徒が育つよう、楽しい授業を展開しています。モーション・グリーティング、A・L・Tとの交流活動、放課後英検教室を実施し、日常生活の中に英語があふれる環境を目指しています。2年生では3月に東京都・英語村(TGG)での英語研修に参加し、模擬留学を通して、コミュニケーションの楽しさを体験します。

学習面では、個に応じた学習を大切に、わからないことは「わからない」とはつきり言え、知りたいことは「教えて」と気軽に言える学習環境を整えています。

また、七生特別支援学校との学年交流、高齢者との交流活動、地域での職場体験を通じ、地域と共に学び、地域で成長し、地域に貢献できる三中生を目指しています。

HP <http://www.j-hino3.hino-ky.ed.jp/>



七生中学校
校長 秋野 宏之

**「あいさつとマナー」が
伝統の七生中**

「おはようございます」という朝の挨拶にはじまり、「こんにちは」「ありがとうございます」「いただきます」「さようなら」と、校内に一日中挨拶があふれているのが七生中学校です。来校者の皆様からも、「挨拶が素晴らしい生徒さんたちですね」と、お褒めの言葉をたくさんいただいています。また、生徒たちは、お互いが気持ちよく生活するには、まわりの人に対する気配りが大切であることを自覚し、「マナー」という言葉で意識を高めています。この「あいさつとマナーの七生中」は、これまでの卒業生が自分たちで誇りをもてる学校づくりのために築き上げてきたもので、毎年、下級生にバトンとして引き継がれて今日に至っています。

今年度も、地域と共に歩みながら、七生中生として誇りをもてる生徒の育成を目指していきます。

HP <http://www.j-nanao.hino-ky.ed.jp/>



平山中学校
校長 和田 栄治

**体徳知のバランスの
とれた育成**

本校の学校目標は、「考え、工夫する人。協力し、進んで働く人。心身を鍛え、やりぬく人。自然や人々を大切に人。」です。

この目標に基づき、社会の激しい変化に対応できるよう、部活動等を通して体力を高め、主体的に学習問題を解決する力を身に付ける授業を展開していきます。また、豊かな日野の自然を大切に体験を通して、持続可能な社会の実現に貢献できる生徒の育成を進めていきます。これらの取組を通して、屈託のない笑顔があふれる学校を目指していきます。

HP <http://www.j-hirayama.hino-ky.ed.jp/>



大坂上中学校
校長 井田 久雄

**未来を逞しく
生き抜く生徒の育成**

大坂上中学校は令和元年という新たな時代に加え、創立40年という記念すべき年を迎えました。今年度も「①よく考え、進んで学ぼう。②思いやりの心を持ち、他につくろう。③心身を鍛え、全力でやり抜こう。」という教育目標の達成に向け、教職員一丸となって教育活動を進めてまいります。

大切なことは人間本来の知恵と力、人間力を身につけることではないかと思えます。そのために、新しいことを学び続けるようとする姿勢を持たせることが、予測不能といわれる時代を切り開いていく力となるものと考えます。学校全体で主体的・対話的な深い学びを実現し、未来を逞しく生き抜く生徒の育成を目指して参ります。

HP <http://www.j-ohsakaue.hino-ky.ed.jp/>



三沢中学校
校長 石村 康代

**「頑張る時はいつも今」
「大切にしよう素直な心」
「感じよう人の役に立つ喜び」**

三沢中学校は、生徒一人一人を大切に、鍛え可能性を伸ばす学校として、さらに充実を図っていきたく思います。子供たちは、未来の社会を担う社会全体の宝です。今後とも、家庭・地域と学校との教育力を相互に補完しあえる三沢中地区でありたいと思います。次代を生き抜く子供たちにとって、自他のいのちを大切に、人と人が認め合い、支え合い、協働して課題を解決していく意欲や知恵を身に付けてほしいと願っています。そのためには「学ぶ意欲」「考える力、判断する力、伝える力」等の育成が一層大切になります。授業の規律を基本に、あいさつ、礼儀・礼節、奉仕の精神を大切に、地域をステイジとしながら主体的な学びを育てていきたいと思っています。教員、生徒みんなで課題の3つを合言葉にして前進していきたく思います。

HP <http://www.j-misawa.hino-ky.ed.jp/>

新しい校長先生の紹介

新しく日野市に着任された校長先生を紹介いたします。

平山中学校

屈託のない笑顔



校長 和田 栄治

小熊克也校長先生の後任として、葛飾区教育委員会から着任しました。駅から学校に向かうと、浅川の先に真っ白な富士山が見え、自然豊かな環境に感動しました。入学式では、在校生の規律正しい態度と素晴らしい合唱に、新入生は驚いたことと思います。もちろん私も胸が熱くなりました。子供たちが全力で取り組んだときの屈託のない笑顔が大好きです。この素晴らしい平山中で、たくさんの笑顔が見られるよう全力で取り組んでまいります。

七生緑小学校

一人一人のよさを みんなで大切にする 学校をめざして



校長 大和田 邦彦

加藤敏行校長先生の後任として都立七生特別支援学校から着任しました。前任の学校のときには、交流校として本校の児童との交流授業を進めてきました。同じ地域に生きる若者として、互いのよさを見つけ、共に学びあう姿に、将来地域の担い手となる力強さを感じていました。本校の教育目標は「やさしく、かしく、たくましく」です。一人一人の得意なところを、一層伸ばし、協力しながら社会に巣立っていく力を育成してまいります。どうぞよろしくお願いたします。

南平小学校

「一人一人が輝ける学校」をめざして



校長 石川 誠

退職された内田清校長先生の後任として、府中市立府中第二小学校より昇任して着任いたしました。内田先生がこれまで大事にされてきた、児童一人一人が輝き笑顔と歓声があふれる学校、子供にとって明日また来たいと思える学校、保護者が安心して通わせる学校、地域の方にわが町にあってよかったと思ってもらえる学校となるよう教育活動の充実に努めてまいります。保護者、地域の皆様、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

学校課

日野市 未来に向けた学びと育ちの基本構想 (第3次日野市学校教育基本構想)を策定いたしました。

日野市未来に向けた学びと育ちの基本構想は日野市教育委員会が策定する日野市におけるこれからの5年間の教育ビジョンです。

変化の速度と幅が大きく先の見えないこれからの社会では、自分たちで考えて、自分たちの進むべき道を見つけ出していくことが大切です。

この、未来に向けた学びと育ちの基本構想では、子供たちが自らが育んでいってほしい力を

「すべてのいのちがよここびあふれる未来をつくっていく力」としました。
この力を育んでいく環境を学校、家庭、地域、そして子供たちみんながづくっていきます。そのためのビジョンを定めました。

日野市 未来に向けた学びと育ちの基本構想については、下記のQRコードから↓↓↓↓



学習資料「歩こう 調べよう ふるさと七生」を 発行しました

教育センター

この度、教育委員会では、児童が郷土に対する理解を深め、愛情をもつとともに、自己の生き方を考えたり社会参画意識を高めたりできるようにと願い、冊子『歩こう 調べよう ふるさと七生』を作成しました。

この冊子は、七生地域の歴史や伝統と文化に関する「人」「もの」「こと」を取り上げ紹介しています。児童の興味や関心を引き出して、「見てみたい」「行ってみたい」「調べてみたい」と思ってもらえるような作りにしました。写真や図を多用してビジュアル化し、

自分のまちを大切にしよう
みんなのまちを大切にしよう
みんなのまちを大切にしよう

あなたのまちを大切にしよう
みんなのまちを大切にしよう
みんなのまちを大切にしよう

児童の心を七生地域の様々な場所や歴史へと誘う「ガイドブック」のような資料になっています。新学期に合わせて、市内の小・学3年生から6年生までの全児童に配布し、今後、社会科や総合的な学習の時間で教材として使用されます。休日には、冊子を手にご家族で散策を楽しむという活用方法もありそうです。



教育支援課

就学・進学相談等について

○就学・進学相談について

来年度小学校または中学校へ就学・進学を予定されているお子さまを対象に就学相談を行います。

就学・進学へ向けて、学習面等で課題があると思われるお子さま、発達上気になる様子や行動が見られるなどのお子さまが、どのような教育環境で学ぶのが望ましいのか、就学相談員が保護者の方々に必要な情報を提供し、丁寧な相談を進めていきます。

保護者と十分な相談を行った後、適正な就学先について助言する「就学相談委員会」を行います。

【令和元年度(2019年度)就学相談委員会開催日程(全6回予定)】

- 第1回 令和元年(2019年)9月7日(土)
- 第2回 令和元年(2019年)10月5日(土)
- 第3回 令和元年(2019年)11月16日(土)
- 第4回 令和元年(2019年)12月7日(土)
- 第5回 令和2年(2020年)1月11日(土)
- 第6回 令和2年(2020年)1月18日(土)

(いずれも土曜日の午後開催。右記のいずれかに参加していただきます。)

※委員会への参加の手続きには時間がかかりますので、お早めにご相談ください。

○転学等相談について

市内小・中学校の通常の学級に在籍している児童・生徒で、特別支援学級への転学を希望されているお子さまを対象に転学相談等を行います。

保護者と十分な相談を行った後、転学先についての助言をする「転学等相談会」を行います。

【令和元年度(2019年度)転学等相談会開催日程】

- 第1回 令和元年(2019年)7月26日(金)
- 第2回 令和元年(2019年)12月20日(金)
- 第3回 令和2年(2020年)3月6日(金)

(いずれも金曜日の午後開催。右記のいずれかに参加していただきます。)

※会への参加の手続きには時間がかかりますので、お早めにご相談ください。また、中学生については、右記日程とは別に相談会を行います。

○特別支援教室(ステップ教室)への入室及び言語障害等通級指導学級への入級について

在籍校の特別支援教室(ステップ教室)への入室希望については、各在籍校で相談を行っております。学校で相談を行った後に、教育委員会での判定を行います。

言語障害等通級指導学級へ入級を希望される場合は、各通級指導学級で相談を行っております。ご相談の際は、在籍校への相談も行うようにしてください。通級指導学級での相談後、教育委員会での判定会を行います。

申込方法・問 電話にて「エール」



言語障害・難聴通級指導学級「せせらぎ学級」を移設

言語障害・難聴通級指導学級「せせらぎ学級」を、令和2年4月に豊田小学校から南平小学校に移設します。これは、豊田小学校の大規模化に伴う対応の一環として行うもので、移設準備として、令和元年度中に南平小学校の一部施設改修を行います。引き続き「せせらぎ学級」の指導の充実と環境整備に努めていきますので、ご理解とご協力をお願いします。

問「エール」日野市発達・教育支援センター内教育支援課(☎589・8877)

日野市発達・教育支援センター内教育支援課まで(☎589・8877)

中央公民館

「田んぼの学校」
始まります

今年も大人気の「田んぼの学校」が新町会場と南平会場が始まります。日野市で数少なくなった水田で稲作りを体験し、とれたお米は収穫祭でみんなで楽しくいただきます。
※南平会場については、参加者募集中です！

中央公民館(☎581・7580)



健康課

20〜40歳代女性オスス
「ふらっとエクササイズ」
行っています



最近運動していますか？
親に運動習慣があると、子どもにも運動習慣がつきやすいと言われています。「ふらっとエクササイズ」で楽しく運動習慣をつけてみませんか。腰痛・肩こりの改善も期待できますよ。

参加費無料、申し込み不要です。1回だけの参加もOK！家事や子育てを頑張るママ、気分転換をしたい方！お買い物ついでに「ふらっと」お立ち寄りください。

会場 イオンモール多摩平の森3階・イオンホール

日時 6月4日(火)、25日(火)

午前10時15分〜午前11時15分

6月13日(木)、19日(水)

午前10時15分〜午前11時5分

午前11時20分〜午後0時10分

※7月以降の日程は左記PDFでご確認ください。

申込 不要。先着70名

持ち物 飲み物、タオル

QRコード

☎日野市健康課(☎581・4111)

「絵本読み聞かせ入門講座」開催のお知らせ

図書館

集団に向けてどんな本を読んだら良いのだろうという質問に答え、今年度も「絵本読み聞かせ入門講座」を開催しています。1回目は、5月10日(金)に多摩平の森ふれあい館で開催しました。2回目は、6月7日(金)午前9時半から午前11時半まで、高幡図書館2階おはなし会室にて行います。当日は受講者の方に、読んでみたい絵本を持参し

ていただき、みんなで読み合う時間もあります。事前にお申し込みください。高幡図書館へ来館、または電話で受け付けをしています。絵本の読み聞かせに興味のある市民の方々への、初心者向け講座です。この機会をどうぞご利用ください。申込等の詳細は「広報ひの」5月1日号、または図書館☎でご確認ください。

新選組のふるさと歴史館

没後150年特別展
土方歳三

―史料から見たその実像―

2019年は、日野市出身で新選組副将として有名な土方歳三が亡くなってから150年の節目の年です。これにちなんで新選組のふるさと歴史館では、土方歳三を紹介する特別展を開催します。

これまで土方歳三は、新選組が京都で活躍していた時代について多く紹介をされてきました。本展では、浪士組に参加するまでの多摩地域での活動や、近藤勇の死後に旧幕府軍と共に箱館(函館)まで転戦し、戦死するまでの過程にも注目し、史料からその実像に迫ります。

あわせて「新選組のふるさと日野」に伝わる逸話・伝説や土方を描いた文学作品などの創作物についても取り上げ、土方歳三の魅力や日野市との関係についても紹介します。

特別展では、普段日野では見ることができない貴重な資料も展示されます。また、特別展開催に合わせ、講演会などのイベントも開催いたします。

詳しくはチラシ、☎(http://shinsen.jp)をご覧ください。

会期 開催中〜6月30日(日)、毎週月曜日休館

開館時間 午前9時30分〜午後5時(入館は午後4時30分まで)

入館料 大人200円・小人50円

☎新選組のふるさと歴史館(☎583・5100)



文化スポーツ課

きかんしゃトーマス
ファミリーミュージカル
ソドー島のたからもの

楽しい歌と元気な踊りがいっぱい！映像も駆使したオリジナルストーリー！ご家族皆さんで楽しめるステージです！

日時 8月10日(土)

1回目・開演 午前11時30分

2回目・開演 午後2時

※開場時間は各30分前

※2回目公演ご来場のお子様、特製トーマスシールプレゼント！

会場 ひの煉瓦ホール(日野市民

会館) 大ホール

料金 2,800円※2歳以上有料、2歳未満でも座席が必要な場合は有料

発売 4月27日(土) 午前10時〜

※発売初日は電話予約のみ受付可。

販売 ひの煉瓦ホール(☎585・2011)・七生公会堂(☎593・2911)

☎ひの煉瓦ホール(☎585・2011)



郷土資料館

企画展「四季の植物」のお知らせ

身近な植物や貴重な植物、日野の農作物など、日野の四季を彩る植物を写真で紹介いたします。また、植物の種のコレクションも展示します。

日時 4月20日(土)〜7月7日(日)

※月曜休館 午前9時〜午後5時

☎郷土資料館(☎592・0981)



ヤマユリ

家庭教育通信 31

家庭教育学級講演会
子どもの上手な
叱り方開催の
お知らせ

怒り・イライラの感情をコントロールし、楽しい子育てを支えていくためのアドバイスをいただきます。

日時 6月22日(土) 午前10時30分〜午後0時30分

会場 イオンモール多摩平の森 3階 イオンホール

講師 岸部 知佐子氏(一般社団法人日本アンガーマネジメント協会認定講師)

参加方法 直接会場へお越しください。参加無料。

☎生涯学習課(☎514・8765)

市民相談

「子どもたちからの
人権メッセージ発表会」
を開催します

市内の小・中学校の児童・生徒の皆さんが、学校・家庭生活・地域活動等を通して、人権について気づいた事・考えた事を発表します。皆様のご来場をお待ちしています。

日時 7月6日(土) 開始 午後2時 開場 午後1時30分

会場 七生公会堂

※申込不要、直接会場へお越しください。

※公共の交通機関をご利用ください。

主催 日野市人権擁護委員会

共催 日野市

後援 日野市教育委員会

☎市長公室市民相談担当(☎514・8094)

みんなで泊まろう
ハケ岳高原大成荘

美し森のつつじがそろそろ見頃です

ご予約・お問合せは
フリーダイヤル0120-489-571 (大成荘直通/9:00~19:00)

ハケ岳高原大成荘 検索